

## PRESS RELEASE

2026.1.28

公益財団法人ソニー音楽財団  
(Sony Music Foundation)

### 齋藤秀雄メモリアル基金賞〈チェロ部門〉受賞者 上村文乃 × 横坂 源によるコンサートを開催 2026年3月24日（火）東京文化会館 小ホール

公益財団法人ソニー音楽財団（所在地：東京都千代田区、理事長：水野道訓、英文名称：Sony Music Foundation）は、2026年3月24日（火）、東京文化会館小ホール（東京都台東区）にて「東京・春・音楽祭 上村文乃（チェロ）&横坂 源（チェロ）齋藤秀雄メモリアル基金賞 受賞者によるコンサート」を開催します（共同主催：東京・春・音楽祭実行委員会）。



上村文乃（チェロ）／横坂 源（チェロ）／五十嵐薰子（ピアノ）

このコンサートは「齋藤秀雄メモリアル基金賞」\*チェロ部門受賞者である上村文乃（第22回受賞）と横坂 源（第7回受賞）、2人のチェリストが共演する特別企画です。国内外で確固たる評価を築いてきた両者が、“チェロという楽器の表現力”を存分に發揮されるプログラムに臨みます。

共演するピアニストは、ジュネーヴ国際音楽コンクール他数々のコンクールで多数の受賞歴を持ち、近年、ソリスト・室内楽の双方で存在感を高めている五十嵐薰子。

\*斎藤秀雄メモリアル基金賞とは

ソニー音楽財団が2002年に創設。日本のクラシック音楽会の礎を築いた指揮者・チェリストの斎藤秀雄に因み、音楽芸術文化の発展に貢献し、将来一層の活躍が期待される若手チェリスト・指揮者を顕彰しています。現在までに数多くのチェリスト・指揮者たちが受賞し、国内外で活躍する多数の音楽家を輩出してきました。

<https://www.smf.or.jp/saitohideo/>

演奏曲は、それぞれの奏者の魅力、そしてアンサンブルの妙を引き出す独奏的なプログラム。チェロとピアノの二重奏、2本のチェロによる重奏、そして2本のチェロとピアノによる三重奏まで、ヴァリエーションに富んだ密度の高い一夜限りのコンサートです。

チケットは、2026年2月1日（日）10:00より発売開始です。

【公演概要】

◆タイトル

東京・春・音楽祭

上村文乃（チェロ）&横坂 源（チェロ）

斎藤秀雄メモリアル基金賞 受賞者によるコンサート

◆日時・場所

2026年3月24日（火）19:00開演（18:30開場）

東京文化会館小ホール（東京都台東区上野公園5-45）

◆出演

上村文乃（チェロ）<第22回 2023年度「斎藤秀雄メモリアル基金賞」受賞>

横坂 源（チェロ）<第7回 2008年度「斎藤秀雄メモリアル基金賞」受賞>

五十嵐薰子（ピアノ）

◆演奏予定曲

クライン（ダルムシュタット編）：《2本のチェロのための6つのソナタ》op.2 より 第1番 ニ短調

ブラームス（N.ソルター=D.ゲリンガス編）：《6つの歌曲》

ブラームス：チェロ・ソナタ 第1番 ホ短調 op.38

ドヴォルザーク：《モラヴィアニ重唱曲集》より（2本のチェロ版）

オッフェンバッカ：《2本のチェロのための二重奏曲》op.53 より 第2番 イ短調

ショスタコーヴィチ（アトフミヤン編）：《5つの小品》

※曲目・演奏者は変更となる場合があります。

◆チケット情報（全席指定・税込）

4,500円

U-25：2,000円

※公演当日に25歳以下の方が対象（座席の選択はできません）。

ネット席：1,500円（東京・春・音楽祭LIVE Streamingサイトで試聴可能）

◆発売日

2026年2月1日（日）10:00

※U25チケットは2026年2月13日（金）12:00発売開始

※ネット席は2026年2月20日（金）12:00予約開始

◆チケット取り扱い

東京・春・音楽祭オンライン・チケットサービス <https://www.tokyo-harusai.com/>

東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650 10:00～18:00（休館日を除く）

チケットぴあ <https://w.pia.jp/t/harusai/>

◆公演詳細URL

[https://www.tokyo-harusai.com/program\\_info/2026\\_kamimura\\_yokosaka/](https://www.tokyo-harusai.com/program_info/2026_kamimura_yokosaka/)

◆主催／お問い合わせ

東京・春・音楽祭サポートデスク 050-3496-0202（月曜、水曜、金曜、チケット発売日 10:00～14:00）

公益財団法人ソニー音楽財団 (Sony Music Foundation) 03-3515-5261（平日 10:00～18:00）

【財団概要】

名称：公益財団法人ソニー音楽財団(Sony Music Foundation)

理事長：水野道訓

設立：1984年10月2日

所在地：〒102-8353 東京都千代田区六番町 4-5 SME 六番町ビル

URL：<https://www.smf.or.jp/>

# 東京・春・音楽祭

## 上村文乃（チェロ）&横坂 源（チェロ）

### 齋藤秀雄メモリアル基金賞 受賞者によるコンサート

2026年3月24日（火）東京文化会館小ホール

#### 【出演者プロフィール】

##### ●上村 文乃（チェロ）Ayano KAMIMURA, Cello



©Mina Kitano(HTJ)

16歳よりチェロをはじめ、桐朋学園大学ソリストディプロマ・コース、ハンブルク音楽演劇大学、バーゼル音楽院、スコラカントゥルムバーゼル(古楽科)にて学び7年間の留学を終え2020年に帰国。

第5回東京音楽コンクール弦楽部門第2位。第4回ルーマニア国際音楽コンクール弦楽器部門第1位、第80回日本音楽コンクール第2位、イタリアトレヴィーゾ国際音楽コンクール優勝など入賞歴多数。2022年に第23回ホテルオークラ音楽賞受賞。第2回インディアナポリス国際バロックコンクール優勝。

これまでに東京フィル(小林研一郎)、読売日響(下野竜也)、京都市交響楽団(鈴木優人)、ワロニー王立室内管弦楽団(フランク・ブライ)、バーゼル交響楽団(クリストフ・ゲトショルド)等と共に演奏。また、霧島国際音楽祭、宮崎国際音楽祭、東京・春・音楽祭、ル・ポン国際音楽祭、アスペン音楽祭(アメリカ)、チェロビエンナーレアムステルダム(オランダ)、モニゲッティ&フレンズ(スイス)等の音楽祭に出演。

チェロを熊澤雅樹、井上雅代、毛利伯郎、堤剛、アルト・ノラス、イヴァン・モニゲッティ、ソル・ガベッタの各氏に、室内楽を原田幸一郎、徳永二男、クアルテット・エクセルシオの各氏に、古楽奏法をクリストフ・コワン氏に師事。

トリバルティ・トリオやバッハ・コレギウム・ジャパンのメンバーとしても活躍中。モダンチェロの演奏にとどまらず、ピリオド楽器を用いた歴史的演奏法にも取り組み、双方において第一線で活躍の場を広げる稀有なチェリストである。2024年2月第22回齋藤秀雄メモリアル基金賞を受賞。

<https://www.ayano-kamimura.com>

##### ●横坂 源（チェロ）Gen YOKOSAKA, Cello



©Sotaro Goto

新潟市出身。桐朋学園女子高等学校(男女共学)、同ソリストディプロマ・コースを経て、シュトゥットガルト国立音楽大学、並びにフライブルク国立音楽大学で研鑽を積む。

2002年、全日本ビバホール・チェロコンクール史上最年少(15歳)で第1位。2005年出光音楽賞、2008年齋藤秀雄メモリアル基金賞、2010年ミュンヘン国際音楽コンクール第2位、2012年ホテルオークラ音楽賞など多数受賞。

2009年には、全ドイツ学生音楽コンクール室内楽部門で第1位を受賞。

13歳で東京交響楽団とサン=サーンスのチェロ協奏曲を共演したのを皮切りにソリストとしてデビューし、2019年/2020年には演奏活動20周年を迎える。ドイツでWürth PhilharmonikerとS.スヴィリドフのチェロ協奏曲『つばき』の新作委嘱・世界初演と東京交響楽団(齋藤友香理指揮)との日本初演を行った。また、日本フィルハーモニー交響楽団(山田和樹指揮)とM.ルグランのチェロ協奏曲の日本初演を果たした。2021年2月には、NHK交響楽団(尾高忠明指揮)とショスタコーヴィチのチェロ協奏曲を協演。

2023年には野平一郎指揮「三善晃：チェロ協奏曲第2番『唄つり星』」に取り組むなど、目覚ましい躍進を続けている。

録音では、2024年「R.シュトラウス&ラフマニノフ(ピアノ：沼沢淑音)」ほか、2016年「J.S.バッハ：カンバ・ソナタ集(ピアノ：藤井一興)」、2020年「シューマン&メンデルスゾーン(ピアノ：加藤洋之)」をリリースし、レコード芸術誌で特選盤に選ばれた。

現在最も幅広い演奏活動を展開するチェリストの一人である。

## ●五十嵐 薫子（ピアノ）Kaoruko IGARASHI, Piano



©Seiji Okumiya

2022年に第76回ジュネーヴ国際音楽コンクールのピアノ部門で第3位、およびRose-Marie Huguenin Prizeを受賞。

6歳から、桐朋学園子どものための音楽教室でピアノを学び、桐朋学園大学を首席で卒業。皇居内の桃華楽堂での御前演奏会に出演し、また同年のベルギー王妃来日の際にも、御前演奏を行った。桐朋学園在学中は、第84回日本音楽コンクール第3位、併せて最も印象的な演奏に贈られる三宅賞を受賞するほか、ピティナ・ピアノコンペティションB級金賞、特級銅賞、ショパン国際ピアノコンクールin ASIA全国大会金賞、アジア大会銀賞、日本ショパン・ピアノコンクール第3位ほか受賞多数。これまでに東京都交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、ヤナーチェク・フィルハーモニー管弦楽団などと共演。

室内楽では、ワディム・レーピン、徳永二男、長谷川陽子らと共に演しているほか、2020年の第89回日本音楽コンクールで、チェロ部門の共演者として審査員特別賞を受賞。NHK-FM『リサイタル・パッシオ』『ブラボー・オーケストラ』などに出演。

これまで今泉紀子、山田富士子、村上弦一郎、横山幸雄、岡本美智子の各氏に師事。

2010年桐朋学園高等学校奨学生、14年桐朋学園特別奨学生、14～15年明治安田クオリティオブライフ文化財団奨学生、16年にはライプツィヒのメンデルスゾーン・アカデミー奨学生、17～18年桐朋学園仙川キャンパス特待生、18年～19年度ロームミュージックファンデーション奨学生。